

## 漢方関係学会・研究会予定（11月）

●世界鍼灸学会連合会学術大会 東京／つくば2016

会頭 後藤 修司（全日本鍼灸学会前会長）

筆頭副会頭 形井 秀一（日本伝統鍼灸学会会長）

会期 11月5日（土）～6日（日）

会場 つくば国際会議場（つくば市竹園2-20-3）

内容〔基調講演〕

1. 中医学における鍼灸の過去、現在、そして未来

世界鍼灸学会連合会会長 劉 保延

2. 日本鍼灸の形成とこれからの社会における鍼灸の役割

明治国際医療大学特任教授 矢野 忠

3. 禅のころと鍼灸

喝破道場理事長 野田 大燈

4. 日本鍼灸の特徴とその生体調節機構に対する効果

明治国際医療大学特任教授 川喜田健司

5. 持続可能な医療と統合医療・鍼灸への期待

京大ころの未来研究センター教授 広井 良典

6. 体外受精の補助療法としての鍼治療―RCTで得られた知見

ウエスタンシドニー大学教授 キヤロライン・スマイス  
7. 被災者に対する鍼灸治療

ウエスタンシドニー大学教授 高橋 徳

〔注〕 鍼灸実技セッション、特別セッション、一般演題など多数実施

連絡先

JTBコミュニケーションデザイン・港区芝3-23-1

セレスティン芝三井ビルディング ☎03・5657・077

7 URL: <http://www.wtstapan2016.org>

●第25回日本脳神経外科漢方医学学会術集会

日時 11月5日(土) 午後0時半～6時半

会場 都市センターホール5階「オリオン」(千代田区平河町)

内容 [特別講演]

〔脳外科勤務医の漢方処方〕

星総合病院 小林 亨

〔パネルディスカッション〕

〔慢性硬膜下血腫に対する利水剤の使い方―治療・再発抑制・

処方選択―〕

基調講演「利水剤(五苓散)の慢性硬膜下血腫の再発防止

メカニズムについて」 東京理科大学教授 磯濱洋一郎

パネリスト・高野晋吾・福島大輔・北原正和也

〔一般演題〕

林 明宗・中江啓晴・來村昌紀など26題

共催 (株)ツムラ

●中医学百鍊会11月度入門講座

日時 11月6日(日) 午後1時～5時

会場 エル・おおさか(大阪市中央区北浜東3-14)

内容 病因学説と病機②(本講座会員)

事務局 中医学百鍊会…京都市伏見区羽束師菱川町511-1-307(篠崎)

E-mail: [hyakurenkai@abauone.net.jp](mailto:hyakurenkai@abauone.net.jp)

●平成28年度漢方医学基礎講座11月講座

日時 11月10日(木) 午後7時～8時半

会場 東京八重洲ホール(中央区日本橋3-4-13)

内容 代謝、内分泌疾患(渡辺賢治)

事務局 日本漢方医学研究所…東京都千代田区平河町1-3-7アル

タ平河町ビル601 ☎03・6261・2413

●第7回千葉大学東洋医学自由講座

日時 11月10日(木)、24日(木) 午後6時～7時半

会場 千葉大学医学部附属病院3F大講堂(千葉市中央区支鼻)

内容 10日「特別講義(池上文雄)、24日「鍼灸(村上えい子)

問合せ 鈴木 隆 [chiba\\_touken@yahoo.co.jp](mailto:chiba_touken@yahoo.co.jp) or <http://chiba.kuronowish.com>

事務局

●第8回東京漢方医学セミナー

日時 11月12日(土) 午後6時～8時

会場 TKP東京駅前カンファレンスセンター15階カンファレン

スルーム5A(中央区八重洲1-5石塚八重洲ビル5F)

内容 山本巖医学に学ぶ水滯関連疾患の全貌…利水剤の西洋医学的

適応病態を理解しよう! (山方勇次)

事務局 大杉製薬(株)東京支店・尾崎・平田… ☎03・3551・2

272

●第9回日本臨床漢方医学会 漢方家庭医講習会

日時 11月12日(土) 午後6時30分～8時

会場 ベルサール八重洲ルーム5(中央区八重洲1-3-7)

内容 「高齢者疾患と漢方」認知症とフレイルも含めて」

蓮村 幸兌

事務局 日本臨床漢方医学会…日野市高幡6-1-3 ☎・FAX042・5

91・6050

●日中医薬研究会関西支部11月月例研究会

日時 11月12日(土) 午後1時〜13日(日) 午後6時

会場 日中医薬研究会(京都市下京区東洞院通七条塩小路町52)

内容 平成薬証論解説:葛根及び生薬の鑑別、常用処方解説:陽明病について、ビデオ研修:抜粋方輿配:葛根湯、皇漢医学:葛根湯、素問:陰陽離合論篇(田中英樹ほか)

事務局 田中余以德齊薬局:三重県名張市柿町1401-1 ☎0595・63・0238

●第23回東京漢方教育研究センター11月講座

日時 11月13日(日) 午前10時半〜午後5時

会場 早稲田大学国際会議場3F会議室(新宿区西早稲田)

内容 歴史:江戸時代(生田安喜良)、症例報告と解説(松村裕子・石原タツ)、処方解説:通導散(佐々木剛)、康治本傷寒論解説(中川智代)、アーユルヴェーダ医学の特徴(タリシユナ・U・K)

事務局 外山博祝:座間市東原3-3-33 FAX046・2566・3925

●平成28年度漢方医学臨床講座11月講座

日時 11月13日(日) 午前10時〜午後4時10分

会場 東京八重洲ホール(中央区日本橋3-1-13)

内容 息切れの咳:現代医学(永田泰自)、生薬など(伊藤美千穂)、漢方医学(矢久保修嗣)、質疑応答

事務局 日本漢方医学研究所:東京都千代田区平河町1-3-7アル  
タ平河町ビル601 ☎03・62261・2413

●漢方セミナー無門塾第21期11月講座

日時 11月13日(日) 午後1時〜5時

会場 北里大学薬学部1号館1507号室(港区白金5-9-1)

内容 ぶり回された症例(椎野信安)、薬微提要(鈴木寛彦)、きぐすり曼荼羅(田畑隆一郎)、漢方処方:応用の実際(蓮村幸兌)

事務局 むつごろう薬局静岡店・鈴木寛彦・静岡市葵区東草深町22-1 ☎054・247・6006

●第43期東海漢方協議会11月講座

日時 11月13日(日) 午前10時半〜午後5時

会場 名城大学薬学部新1号館3F(名古屋市中天白区八事山)

内容 誰にも分かる漢方基礎:五臓・脾(林 誠二)、症例検討会(太田順康・榎本補紀)、傷寒論解説(太田順康)、処方解説(中島幹夫)

事務局 大見生薬:名古屋市中種区松軒1-5-12 ☎052・722・2205

●第26期京都漢方研究会11月講座

日時 11月13日(日) 午前10時〜午後4時

会場 京都薬科大学愛学館「愛学ホール」(京都市山科区)

内容 漢方医療薬学の復習(4)(谿 忠人)、東洋医学における皮膚病の考え方(真鍋立夫)、私の得意な処方:日常診療より(峯尚志)

事務局 京都薬科大学生薬分野内:京都市山科区御陵四丁野町1  
FAX075・595・4768

●日本医史学会関西支部総会・秋季学術集会

日時 11月13日(日) 午前9時半〜午後5時

会場 大阪市立大学医学部学舎4階中講義室

内容 [特別講演]

[局所麻酔の変遷]

[一般演題](抜粋)

大阪市立大学名誉教授 藤森 貢

正倉院戸籍文書にみる灸

猪飼 祥夫

新出の後藤良山門人帳『儒医姓名録』について

長野 仁

緒方春朔の業績

西巻 明彦

浅井周伯『難經卓抄』

松岡 尚則

薩摩医人列伝

園田 真也

事務局

日本医史学会関西支部事務局・八尾市本町5-1-7 田中醫院内 ☎072・922・2028

●広島漢方研究会11月定例会

日時

11月13日(日) 午前9時半～午後4時

会場

広島県薬剤師会館2F (広島市中区富士見町)

内容

漢方初級講座①心腎の生理(木原敦司)、大塚敬節校注『業微』解説(吉本 悟)、『勿誤藥室方函口訣』講義・温脾湯(山崎正寿)、漢方の歴史(平野恵子)

事務局

薬王堂漢方薬局・吉本 悟・広島県安芸郡府中町茂陰1-3 12 ☎082・285・3395 H.P.: 広島漢方研究会

●平成28年度薬局漢方研究会11月講座

日時

11月16日(水) 午前11時20分～午後5時

会場

ポルタ神楽坂7F (新宿区神楽坂2-1-6)

内容

漢方の周知知識(上田光一)、日本漢方を出典とする処方解説・七物降下湯(上田光一)、疾患別漢方解説と店頭での応用のコツ・血圧異常の漢方治療(田村哲彦)

連絡先

小太郎漢方製薬東京支店薬専課・東京都中央区日本橋本町1-6-1 ☎0120・32・1193

●東京漢方診療談話会

日時

11月18日(金) 午後7時半～9時

会場

ハロー貸会議室新宿(新宿区西新宿1-5新宿三葉ビル)

内容

「はじめての漢方診療」体内循環要素の異常・血流障害の漢

方治療(瘀血) 桂枝茯苓丸・当归芍薬散他(三瀧忠道)

事務局

小太郎漢方製薬(株)東京支店・中央区日本橋本町1-6-1 ☎03・323・2340

●温知会11月講義

日時

11月19日(土) 午後6時～8時半

会場

湯島聖堂・斯文会(文京区湯島1-4、御茶の水駅至近)

内容

『医方集解』・大建中湯(岸本直子)、生薬・山椒(坂井由美)、森立之『神農本草経攷注』解説(小高修司)、『漢方処方解説』(遠藤光史)、自由演題(二宮文乃)

事務局

大貫 進・東京都北区西ヶ原4-48-6 ☎03・3910・4822

●第36回漢方学術大会(主催:日本漢方協会)

日時

11月20日(日) 午前9時50分～午後5時40分

会場

慶應義塾大学芝キャンパス1号館・マルチメディア講堂(港区芝公園1-5-30)

内容

〔特別講演〕  
1. 「日常臨床に役立つ現代の口訣」 東京女子医科大学准教授・東医研副所長 木村 容子  
2. 「生薬国内栽培・東京生薬協会の取り組み」 東京生薬協会元会長 清水 虎雄

〔分科会発表〕(抜粋)  
薬局製剤麻子仁丸の製造における麻子仁の修治及び製丸方法について 岡崎 洋子  
観察会で見られたバラ科植物の形態的特徴 熊井 啓子  
〔一般発表〕(抜粋)  
同窓会でつなぐ漢方の魅力―治打撲一方を通して― 佐藤喜和子

漢方薬のテーブ剤の応用・芍薬甘草湯油剤の貼付

テーブが有効であった手首腱鞘炎

漢方初級者教育(2)・薬学部5年生

黄蘗剥ぎ体験とオウバク染色

(一言治験例)(抜粋)

木防已湯の使用経験

乾姜人参半夏丸の冷えに対する効果

大会終了後「東海飯店」にて(会場より徒歩5分)

日本漢方協会事務局・荒川区東日暮里5-11-15 ☎03・3805・9140

今井 淳

庄司 良文

伊藤 亜希

庄子 昇

八木多佳子

●第46回日本東洋医学会東海支部学術総会

日時 11月20日(日)午前9時半～午後5時10分

会場 名古屋大学医学部附属病院中央診療棟3階講堂

内容 (特別講演)

「放射線治療と漢方」

(一般演題)(抜粋)

麻黄剤の整理① 麻黄湯のあれこれ

麻黄剤の整理② 各方剤の簡紹

半夏白朮天麻湯が有効であったホットフラッシュの2例

再考 結核症に対する補中益気湯の有用性

脾虚を伴うパニック発作の1例

漢方治療で裂紋症が改善した1例

右踵の褥瘡潰瘍と漢方治療

桂枝甘草竜骨牡蛎湯が奏功した心悸の2例

《温病条弁》加減玉女煎化裁を用いて治療した成人アトピー性皮膚炎の1例

事務局 金子医院・金子幸夫・津市西丸之内12-3サナダビル2F ☎059・2226・7731

尾崎 正時

郷治光廣他

李 好男他

宮澤 裕治

小野孝彦他

玉嶋貞宏他

服部孝雄他

古橋 健彦

山中 章好

金子 幸夫

●近畿鍼灸漢方研究会11月例会

日時 11月20日(日)午前10時～午後5時

会場 大阪国際交流センター13F2号室(近鉄上六終点徒歩5分)

内容 用語解説・傷寒論・金匱要略より(富田知世子)、古典難経解説(中 雅哉)、晩秋の漢方(夜久泰造)、一般用漢方製剤の使い方(山口導則)、傷寒論少陰病(西脇平士)

事務局 漢方山之内薬局・西脇平士・大阪市住吉区山之内3-2-20 東洋パンション ☎06・6692・1002

●第13期系統中医学講座11月講座

日時 11月20日(日)午前9時半～午後4時半

会場 飯田橋レインボービル中会議室(新宿区市谷船河原町1)

内容 生理・病態・治療編・皮膚及び付属器の生理と病態、治療、弁証・症例分析編・四診の技術・望診/皮膚が乾燥する/症例呈示(仙頭正四郎)

事務局 小太郎漢方製薬(株)東京支店医専課・前田 ☎03・3231・2340

●漢方三考塾11月講座

日時 11月20日(日)午前9時半～午後4時半過ぎ

会場 主婦会館プラザエフ(東京四谷駅前・千代田区六番町15)

内容 金匱要略も読もう(高山宏世)、ワンポイント素問(西巻明彦)、漢方診療の実践(大関潤一)、本草備要を読む(呉菜夷・細辛(廣橋義和))

連絡先 漢方三考塾(神楽坂漢方有恒薬局内)・東京都新宿区赤城元町2番4号 FAX03・3269・8981 ☎03・3266・1955

●中医学百鍊会11月本講座

日時 11月20日(日)午前10時半～午後4時半

会場 エル・おおさか(大阪市中央区北浜東3-14)

内容 新釈・傷寒雑病論解説・弁太陽病脈証(林 賢濱)、中医に

おける疾病証治・月経病の弁証論治(黄 懷龍)

事務局 中医学百鍊会・京都市伏見区羽束師菱川町5H-1-307(篠崎)

E-mail: hyakurenkaie@ab.aone-net.jp

●第42回日本東洋医学会九州支部学術総会

日時 11月20日(日)午前9時～午後4時

会場 ホテル日航熊本(熊本市中央区上通町2-1-1)

内容 [特別講演]

「救急・集中治療領域における漢方治療」

秋田大学大学院救急集中治療医学教授 中永士師明

[シンポジウム]

「救急・集中治療に対する漢方の有効性と今後の展望」

シンポジスト・吉永 亮・加島雅之・中原靖夫他

[会頭講演]

「戦後九州の漢方復興を支えた人たち」

吉富復陽堂医院・熊本市中央区上通町5-20-210 FAX 096・2777・5115 吉富 誠

●日本東洋医学会群馬県部会

日時 11月23日(祝)午後1時～4時半

会場 群馬大学医学部臨床大講堂(前橋市昭和町)

内容 [特別講演]

「小児の風邪の漢方治療」

松代総合病院 池野 一秀

[教育講演]

「西洋医学的病態に生薬構成を考えて漢方を使う」

「咳とめまいを中心に」

事務局 群馬大学大学院医学系研究科総合医療学内・佐藤浩子 ☎027・2220・8666 竹越 哲男

●第18回山本巖流第三医学研究会

日時 11月27日(日)午後1時～5時

会場 大阪コロナホテル別館200A号室(大阪市東淀川区西淡路)

内容 [基礎講座]

山本巖流漢方「気滞」総論・「気滞」各論 高橋邦明・坂東正造

○山本巖先生DVD映像、フリーディスカッション

問合先 小太郎漢方製薬(株)大阪支店・廣野・高槻市須賀町47-3 ☎072・675・6121

●生薬・漢方による治療・養生

日時 11月27日(日)午後0時半～3時45分

会場 東京都薬用植物園研修室(西武拜島線・東大和市駅そば)

内容 今に生きる伝統薬(清水虎雄)、母子のための漢方(崎山武志)

事務局 東京薬用植物園内・東京生薬協会事務局 ☎042・346・2663 (以上 敬称略)